市内各所で毎月開催する、まごころ食堂

子ども・地域食堂

たまには「楽」してみませんか

市内には地域や子どもたちの食を見守る5カ所の食堂があります。その1つ、豊野町でテンプル食堂を運営するのが、地域団体「うきのわ」の糸山さんです。

孤立を生まないために

糸山さんが、東日本大震災の被災地からの移住者と地域住民を結び付けるために創設したのが「うきのわ」。そのイベントの一つが、お互いさま食堂という名前で始めた子ども食堂でした。コロナ禍を経て、今年からテンプル食堂に名前を変えて本格的に実施しています。

「この食堂は、ひとり親だから貧困だからじゃなく、誰でも参加できるのが特徴。何よりも社会的孤立がまずいんです。檀家回りでさまざまなところに出向くと、復興住宅に住む人や一人暮らしの人も多い。そんな人たちに今度やるからおいでよと声を掛けたりしています。」

7月23日に実施した、テンプル食堂の一環の夏祭り。40人近くのボランティアが協力し、たくさんの子どもたちが集まった。今後も継続させていくためにさまざまな支援も募集している。

家庭に笑顔を生む食堂

糸山さん自身もひとり親。「親にとっては一食浮くだけでもいい。あまり食べていない子は好きな食べ物を聞いても〝ない〟と答える子が多いんです。パンや弁当といった出来合いのものばかり食べますし、1人で食べてもおいしくない。教えてくれる人もいないから作り方も分かりません。」と話します。

5月には母の日とこどもの日に合わせたイベントを開催。子どもには子ども向けの粗品を、母親には化粧品をプレゼントしました。糸山さんはあるひとり親のお母さんの言葉が忘れられないそう。「こどもの日って普段お祝いは子どものみ。私にまでプレゼントがあるのは本当にうれしかった。」と。

「お母さんが元気で笑顔なのが、家庭には一番いい。子どもが安心しますから。夏祭りでも親が楽しむ姿を見せると子どもも無邪気にはしゃぐことができます。だからやっぱり家庭には余裕が大事。そのためにさまざまな催しをしているんです。」

みんなで食べる食事と楽しめるイベントを通して、糸山さんは子育て家庭を支えています。

非営利公益市民活動団体「うきのわ」
糸山 公照（こうしょう） さん(47)

voice

まごころ食堂に参加した　村山さん一家

外食が増える生活で助かる存在

近所の人が「あるよー」と教えてくれて家族みんなで参加しました。安い上に、栄養があっておいしいのはうれしいですね。平日の夜は忙しいので外食がメイン。休みの日は1日2食外食になることも。仕事も家庭もある中、楽ができるのは本当に助かります。

市内の子ども・地域食堂

- まごころ食堂　問 うき真心の会　☎070-8413-2060
- テンプル食堂くまもと　問 糸山　☎090-4865-8476
- 灯あかりおてらでごはん寺子屋　問 能令　☎43-0443
- 松合食品子ども食堂　問 松合食品　☎42-2212
- 子ども地域食堂えがお　問 川本　☎42-2155

他にも使えるサービス

一時預かり（一時保育）

豊福保育園

保育所に通園していなくても、保護者が仕事や病気などで一時的に保育が必要な時に利用できる制度。費用や受け入れ時間、申し込みなどは各施設まで。

	施設	☎		施設	☎
三角	戸馳保育園	52-2442	松橋	豊福保育園	33-1931
	頌和保育園	52-2106		キッズランドこころ	32-2857
	みすみ保育園	52-2108		そらいろ保育園	34-3477
	わかき保育園	53-0233	小川	大空保育園	43-1536
不知火	不知火保育園	33-2419		海東保育園	43-0177
	白梅幼稚園	33-7171		白百合保育園	43-2072
豊野	豊野保育園	45-2161		妙音寺幼楽園	43-0155
				イオンゆめみらい保育園宇城	27-5991

トワイライトステイ・ショートステイ

八代ナザレ園

トワイライトステイ（日帰り）　仕事などで保護者が平日夜間や休日に育児できないとき

ショートステイ（7日以内の宿泊）　疾病や出産などで保護者が一時的に育児できないとき

※利用するには、事前に相談・登録のほか、利用料がかかります。まずは、市こどもセンター（☎33-1118）に相談を。

対象年齢	利用できる施設	場所
0歳～2歳未満	八代乳児院	八代市
	慈愛園乳児ホーム	熊本市中央区
	熊本乳児院	熊本市中央区
2歳以上	みどり園	上天草市
	八代ナザレ園	八代市
	慈愛園子供ホーム	熊本市中央区